



大銀杏

根 城



南部師行公

2020年度 第4号

八戸市立根城中学校 令和2年8月21日発行

跳ね返せ 逆境を 闘志とアイスで 一つの輪に

7月22日、最初で最後になるかもしれない“継承式”が、午前中の簡素な終業式に比べ、厳粛かつ温かい雰囲気の中で行われました。各種大会やコンクールでの活躍の場を失いながらも、それに屈することなく学校生活をリードしてきた3年生が、自分たちの熱い想いを後輩に引き継ぐことが目的でした。写真①は、部ごとに伝えたいことを漢字1字で表し、それを部員一人一人のメッセージと手形が囲んだものです。写真②は、3年生からの期待と激励の横断幕、それを受け継ぐ1・2年生の代表です。壮行式はできなかったものの、新しい形で逆境を跳ね返す闘志が継承されました。



【写真①】

その直後にはスーパーサプライズがありました。写真③のように、サーティーワンアイスクリームの店員と思われる方が体育館に突入してきました。要注意月間の5月を体育館で過ごした3年生の立派な姿とそれを讃える各学年主任のメッセージを掲載した「根城第2号」を読んで感動したという方から、全校生徒・全職員に対してアイスクリームの差し入れが届けられました。部ごとに種類の異なるフレーバーをいただき、みんなが笑顔になりました。初めて食べたという生徒もいました。差し入れてくださった方への生徒からの感謝のメッセージをいくつか紹介します。



【写真②】

- ◇全然予想していなかったので驚きました。暑さが吹き飛びました。
- ◇まさか終業式の日アイスクリームが食べられるとは思いませんでした。いい学校に入ったと感じました。
- ◇自分たちを見守り、頑張りを認めてくださる方がいることに気づきました。その恩返しとして、これから地域のためになることを実行していきたいと思います。
- ◇サプライズを通して、アイスのおいしさ、爽やかさ、涼しさ、そして、笑顔をいただきました。
- ◇サーティーワンは1個でも値段が高いので、みんなにプレゼントするにはどれくらいかかったのかと心配になりました。
- ◇みんなが円になって3年生の先輩とじっくり話をするといいことは初めてのことであったので、感激して涙が出ました。



【写真③】

継承式にスーパーサプライズ、いろいろなことに耐えた1学期の締めくくりとして最高の日になりました。アイスクリーム贈り主の方には、改めて心から感謝申し上げます。



学校評価アンケート（1学期）の結果のお知らせ

臨時休業、参観日の中止、行事の延期等のため評価しにくい点が多々あったことと思いますが、保護者の皆様のご協力のおかげで1学期分をまとめることができました。アンケート11項目についての結果は以下のとおりです。

()内は昨年度の1学期と今回との比較です。

<生徒、保護者、教職員とも肯定的な回答（「よい」「ややよい」が8割を超えた項目>

- ★意欲的な授業 生徒 (92%→92%)、保護者 (82%→84%↑)、教員 (89%→88%↓)
「主体的に学ぶ生徒の育成」を校内研の研究主題として3年目になりました。授業改善を進め更に成果を高めていきます。
- ★積極的な学級活動 生徒 (86%→90%↑)、保護者 (83%→86%↑)、教員 (85%→88%↑)
臨時休業中の出校日を利用して学級役員や各係を決め、集団づくりを進めました。学校再開後はそれぞれの活動に責任をもって取り組んでいました。
- ★安心できる学校生活 生徒 (90%→95%↑)、保護者 (88%→88%)、教員 (93%→96%↑)
本校はこのことを基盤に教育活動を進めています。更なる向上のために、日常の会話や観察等を通して生徒の悩みを早期に発見し、その解決に努めます。
- ★生徒の努力を認める教職員 生徒 (91%→95%↑)、保護者 (88%→88%)、教員 (88%→96%↑)
授業、行事、学校生活等で、生徒一人一人に関わりをもち生徒理解に努め、「適材適所でみんなが輝ける学校」をめざします。
- ★相談できる環境づくり 生徒 (89%→91%↑)、保護者 (86%→89%↑)、教員 (78%→92%↑)
定期考査後に行うアンケートを基に、教員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの相談を行うことができました。生徒にとって相談しやすい環境づくりを進めます。

<生徒、保護者、教職員のいずれかが肯定的な回答が8割に達しなかった項目>

- ★明確な目標と計画を立てて実行 生徒 (87%→96%↑)、保護者 (59%→72%↑)、教員 (74%→93%↑)
昨年度より大きく向上しました。NEJO LIFE等を活用して、生活や学習の目標や計画を立てること、それを実行に移すための工夫について指導やアドバイスをを行います。
- ★学習面でのサポート 生徒 (95%→97%↑)、保護者 (76%→77%↑)、教員 (81%→88%↑)
一人一人の生徒の実態を基に、日常の授業におけるアドバイスや質問への対応を充実させるとともに、定期考査前の学習会を通じた意欲づくりを進めます。
- ★家庭学習習慣の確立 生徒 (75%→80%↑)、保護者 (57%→58%↑)、教員 (59%→74%↑)
この項目は毎年の課題の一つです。宿題等の出し方を工夫し、学習方法や上手な時間の使い方についてアドバイスをを行います。家庭での観察と声がけをお願いします。
- ★将来の職業についての学習 生徒 (83%→93%↑)、保護者 (66%→64%↓)、教員 (66%→84%↑)
職業体験や職業調べ、高校調べ等の学習や、講師を招いて将来の生き方を考える機会を設けることにより、確かな自己理解と望ましい職業観の育成をめざすキャリア教育を進めます。
- ★学校行事等における生徒の活躍の場の確保
生徒 (85%→87%↑)、保護者 (89%→77%↓)、教員 (67%→72%↑)
1学期はほとんどの行事が延期や中止になりましたが、2学期は生徒が自ら考えて行動し仲間と共に活躍できる場を多く設けられるよう、行事の内容や運営を工夫していきます。
- ★いじめの防止 生徒 (95%→94%↓)、保護者 (75%→78%↑)、教員 (93%→96%↑)
日常の観察や情報収集を通して、早期発見・解決・指導後の見守りに努めるとともに、新型コロナウイルス関連の誹謗中傷や偏見等防止のための指導も進めます。